

しゃきょう

# 社協 かみかわ

No.110

2024年2月発行



# 2・3

月号

編集発行 社会福祉法人  
神河町社会福祉協議会

## ～地域福祉の情報紙～

### 主な記事

- 2 ページ 歳末助け合い募金報告、要約筆記養成講座の案内
- 3 ページ おゆすりプラザ開催  
日常生活自立支援事業について
- 4 ページ ひと花通信 地域貢献活動として
- 5 ページ “ちょっとイイコト” TSU・NA・GU<sup>®</sup>
- 6 ページ 社協第3次地域福祉推進計画 part1
- 7 ページ グリーフケアサロン「ゆっくりわろてんカフェ」  
1.17のつどい 竹筒等のお礼  
心配ごと相談のご案内
- 8 ページ 感謝のお知らせ かみかわペンリレー ㊦ 他

表紙より

風邪予防には、しっかり手洗い、  
うがいをするのが一番大切！

(神崎幼稚園の様子)

# 歳末たすけあい募金

年末年始に支援が必要な方へ

皆様のあたたかい気持ちをお届けしました!

募金総額

1,713,127円

●戸別募金

1,616,177円

●その他の募金

96,950円

・神河町文化協会・中播磨健康福祉事務所職員・個人匿名



若者ボランティアがおせち弁当をお届けしました。

10月から12月にかけて、町内の皆さまへ「歳末たすけあい募金」のお願いをしたところ、今年も多くのお温かいお気持ちが集まりました。

お寄せいただいた募金を活用し、障がいをお持ちの方への外出イベント実施やご家族の介護をされている世帯へお見舞品の配付をさせていただき、また年末年始をおひとりでご過ごされる高齢者の方へおせち弁当をお届けいたしました。

この募金の取りまとめにご協力頂きました、区長をはじめ、区役員さんにお礼申し上げます。

基礎から学ぶ

## 要約筆記養成講座の案内

要約筆記とは、主に手話を使用されない聴覚に障がいのある方に、その場の音声を書いて伝える通訳です。1対1の会話から、会議や講演会等での伝達など様々な場面で役立っています。

日時…令和6年4月13日、27日

5月11日、25日 6月8日、22日

全6回 第2、第4土曜日

各回とも13時30分～15時30分

場所…市川町保健福祉センター

(市川町甘地323-1)

講師…要約筆記ボランティアサークル

「㊦(まるよ)かんざき」

参加費…テキスト代として500円

(初回会場でお支払いください)

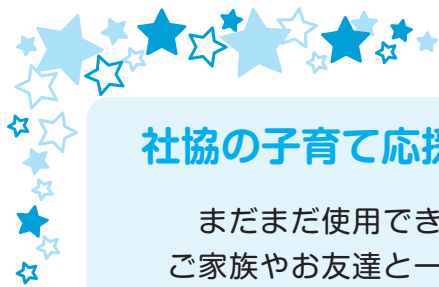
申込先…神河町社会福祉協議会

締切…3月29日

修了者は、希望により要約筆記ボランティアとして活動し、聴覚障がい者の方の「聞こえ」のお手伝いをすることができます。

高齢による難聴や災害時の筆記通訳など、ますます必要とされる文字通訳をあなたも一緒に学びませんか。





# 3月17日(日)、18日(月)に おゆずりプラザ開催!

社協の子育て応援

まだまだ使用できる子育て用品をお譲りする“おゆずりプラザ”を開催します。  
ご家族やお友達と一緒にぜひお越しください。

10:00~12:00

場所 神崎支庁舎

## ★お譲りできる子育て用品 (予定)

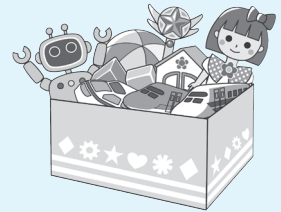
ベビーカー・チャイルドシート・おもちゃ・子ども服等々

※17日のみ、入場料(1世帯200円)をいただきます。

## 子育て用品を寄付してください

今は使用していない子育て用品を、社協に寄付してごさいませんか?  
0歳~小学生くらいの子育てに必要なものなら何でもOKです。

※次に使用する子どもが安全に、そして喜んで使えるよう、**汚れや破損がないか十分に確認してください。**



集める期間

3月11日(月)~14日(木)

持ってきていただく場所

神河町社会福祉協議会・きらきら館・おひさまルーム

持ってくるのが難しい場合は、社協へご連絡ください。

喜ばれないもの

- ★衛生上、問題のあるもの
- ★汚れたり壊れているもの
- ★名前の書いてあるもの
- ★漫画、教科書、キーホルダー
- ★古いデザインの子ども服
- ★雛人形や五月人形

## 社協が通帳と印鑑をお預かりし、 お金の管理をお手伝いします!

### ー 日常生活自立支援事業の紹介 ー

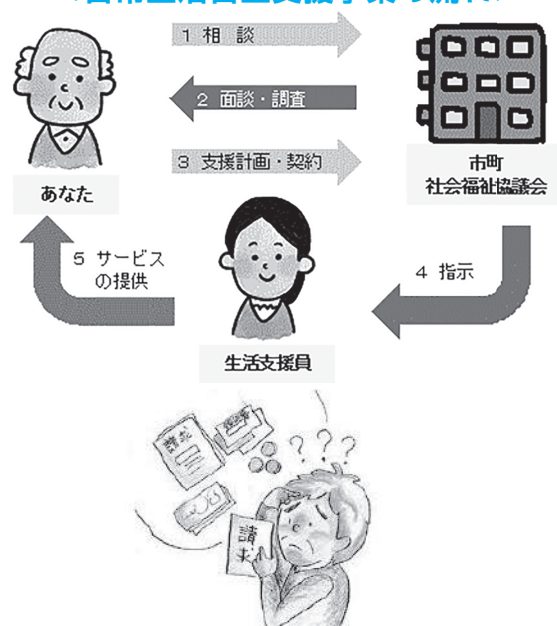
通販や訪問販売でよくわからないまま商品を購入される方、預金通帳をどこにしまい込んだかを忘れてしまい、繰り返し通帳を再発行される方、お金の出金や公共料金などの支払いに困っておられる方は、社協の日常生活自立支援事業の利用をご検討ください。

この事業は、本人やご家族に代わって社協で通帳や印鑑をお預かりし、社協職員がご本人宅を定期的に訪問して必要な生活費を直接お渡しするとともに、支払いがあれば代行したり、届いている郵便物の内容確認、福祉サービスの手続きや利用料の支払いをおこないます。なお、この事業の利用料は無料です。

詳しいことは、お気軽に社協へお問い合わせください。

☎32-2303

#### <日常生活自立支援事業の流れ>



～生きいきと障がい者が活動する通いの施設～

# ひと花通信

## 「ひと花の3年間を振り返って」

2020年12月1日に、多機能型事業所として「ひと花」が開所して3年が経ちました。

当初は、利用者7名からのスタートでしたが今では20名近くとなり、にぎやかな日々を送っています。ひと花の理念『どんな障がいがあっても、光り輝く花を一人ひとりが必ず持っています。その花と一緒に見つけ、輝ける場所(働く機会)へと結びつけるお手伝いをします。』を目標に歩んできました。



**就労継続B型**……利用者ひとり一人が、得意分野を活かして作業を頑張っています。

《内職作業》 エーモン工業の受注作業・長寿堂のお菓子詰め合わせ包装作業など 15 種類程度

《外 作 業》 旧越知谷小学校草引き・お墓掃除・家の掃除・コープ個配・アルミ缶回収・牛乳パック回収など

**生活介護**……日々の生活を豊かに、個々にあったプログラムに取り組んでいます。

《動の取り組み》 ウォーキング・エアロバイク・リハビリ・ボッチャ・コープ個配など

《静の取り組み》 福祉給食弁当掛け紙塗り・神河中学校依頼のベルマーク仕分け・神崎総合病院依頼のファイリングなど

創作活動では、壁画作成・パズル・レゴ・ハーバリウム・クリスマスリースなどいろんなことにチャレンジした3年間でした。

これからも、利用者に笑顔の花が咲くように進んでまいります。

ひと花 ☎ 3 2 - 2 1 2 0

## 地域貢献活動として ～レストラン「しあわせのひなた」～

活動目標⑦  
先への不安を取り除く福祉  
活動を展開しよう!

今回は、猪篠にあるレストラン「しあわせのひなた」さんをご紹介します。

社協では、毎週実施している一人暮らしの方への福祉給食サービス事業で、年10回以上このお店のお弁当を利用しています。無理を言って低コストでお願いしていますが、快く引き受けて頂いており、そのお弁当を召し上がる利用者からの評判も上々です。この日は約40人分のお弁当を作って頂きました。

利用者に喜んでもらえるよう、また地域の役に立つお店を目指して日々奮闘されています。



▲店主の脇田さん

※本紙では、社協ボランティアセンターに登録しているグループや地域貢献されている活動を紹介しています。



## ちょっと“イイコト”

町内の小学、中学、高校生が取組んだ「いいこと」や「誰かにしてもらって嬉しかったエピソード」を紹介します。

～ちょっと“いいこと”運動の取り組みから～

神河中学校1年生 足立鈴乃さん

Q：あなたがした“いいこと”を教えてください。

A：朝や学校の帰りに出会った近所の方などにあいさつをした。

Q：あなたが、だれかにしてもらった“いいこと”があれば、そのできごとを教えてください。

A：落とし物を拾ってもらったり、いつも笑顔であいさつをしてもらったこと。

Q：“いいこと”をしたり、してもらったことを通して、どう思いましたか。

A：いいことをすると自然と笑顔になったり、心がいい気分になるので、これからもいいことを続けて、自分も相手の方もいい気分になれたらと思います。

あなたがしてもらった“いいこと”を教えてください。

あなたが誰かにしてもらい嬉しかったエピソードがあればぜひ社協までお知らせください。社協広報紙に掲載し、町民の方にも優しい気持ちを届けます。

内容を200字程度にまとめ、郵送、FAX、メールにて社協へご応募ください。匿名での掲載も可能です。

## TSU・NA・GU<sup>④⑥</sup>

〈出来る人が、出来る時に、出来ることを〉

越知谷ブロック地域自治協議会安心部会(2層協議体)では、有償助け合い活動の立ち上げに向けて準備を進めています。これは、高齢になって今まで出来ていたことがやりづらくなってきた方の困りごとを、地域の有償助け合いで解決しようというものです。

高齢になると「腰や膝が痛くて、重たいものを動かしたいのに出来ない。」「高いところの電球の取り換えが怖くて出来ない。」「玄関までの通り道だけでも雪を退けたいけど重くて無理。」など、日常の中でちょっとした困りごとが増えてきます。そんな時、このような助け合いの仕組みが地域にあることはとても強い味方になります。

また、高齢になったからと言って助けてもらえばかりではなく、まだまだ力を発揮できることがあるはずです。困っている人の役に立ち喜んでもらえることは、自分自身の喜びややりがいになり、介護予防にも繋がります。

現在、越知谷ブロック地域自治協議会安心部会では、有償助け合い活動を担ってもらえるボランティア(有償)を募集しています。対象は越知谷地域の皆さんです。「出来る人が、出来る時に、出来ることを。」住み慣れた自宅で安心して暮らし続けていける地域をみんなで作りましょう。





## 神河町社会福祉協議会第3次地域福祉推進計画(R3年度～R7年度)

### 総合目標

# 心をつなぎ 笑顔あふれる 安心の地域づくり

### 活動目標

- ① 違いを認め合う福祉教育をいろんな世代ですすめよう！
- ② ひとりぼっちをつくらない地域にしよう！
- ③ 見守りあい、支えあう仕組みづくりをすすめていこう！
- ④ 身近な困りごとをキャッチしよう！
- ⑤ 誰もが活躍する場をつくろう！
- ⑥ みんなでボランティアの輪をひろげよう！
- ⑦ 先への不安を取り除く福祉活動を展開しよう！
- ⑧ 地域で防災・減災に取り組もう！

計画を推進して3年になりました。  
ここで再度、社協推進計画の活動目標をひとつずつ紹介します。

### 活動目標 1

## 違いを認め合う福祉教育をいろんな世代ですすめよう！

「地域共生社会」実現の第1歩として、社会には様々な人が暮らしていることを理解したうえで、互いの違い＝個性を尊重し、共に生きていく意識を高める取り組みを進めることが大切です。そのために、あらゆる世代を対象に「学び」「気づき」「共感する」場をつくります。また、すべての人が人として尊ばれ、互いに理解し合えるように、福祉への理解や関心を高める学習の取り組みを進めます。

### 町民みんなですすめましょう。

## ●人権教室など、様々な福祉学習に参加し、内容を広く伝えよう。

神河町では、地区別人権教室やシニアカレッジなど、人権や共生社会について学ぶ機会がいろいろと設けられています。そのような機会にぜひご参加いただき、個人の尊重やお互いを受容することへの理解を深め、少しずつでも実践していきましょう。そしてその内容を周りの人に伝えてください。それが「地域共生社会」実現の第一歩になります。

また、町内の学校でも、手話や点字を学んだり、車いす体験やお年寄りや障がいを持つ人と交流したりなど、いろんな福祉活動や福祉学習に取り組んでいます。



神崎高校車いす体験の様子

自分とは違う個性を認めお互いに助けあう気持ち、歳を重ねて出来ない事が増えてきたお年寄りを思いやる気持ち、一人ひとりをかけがえのない存在として尊重する気持ちを育み、共に生きる神河町をみんなで作っていきましょう。



シニアカレッジの様子

神河町から送った竹筒が使われました。

## 「阪神淡路大震災1.17のつどい」

去る1月17日、阪神淡路大震災から29年目を迎え、犠牲者の追悼と震災から生まれた絆を語り継いでいくため、神戸市の東遊園地で毎年開催されている「阪神淡路大震災1・17のつどい」に神河町で作られた竹筒が使用されました。

今年も、町内20地区の老人クラブより、600本以上のご協力をいただきました。皆様に感謝申し上げます。



## グリーンケアサロン開催

グリーンケアとは大切な人を亡くしたあと、それに伴う心の悲しみをケアすることを言います。同じような体験をされた方の話を聞いたりご自身の話をしていたりできるよう「グリーンケアサロン」ゆつくりわってん力フェ」を開催し話をお聞きします。昨年ご家族を亡くされた方、ぜひご参加ください。

**日 時**…令和6年3月3日(日) 午後から  
**場 所**…ひと花  
**定 員**…8名  
**申し込み**…2月20日まで 詳しいことは社協へお問い合わせください。

## 心配ごと相談のご案内

2月は

無料

### 暮らしの安心相談

●開設時間／13時30分～16時

### 【相談内容】介護相談

介護に関する悩みについて次の相談員が相談に応じます。相談時間は、お一人につき概ね30分です。

なお、この相談には行政相談委員、人権擁護委員が同席いたします。

3月は

### 法律相談

●開設時間／13時30分～16時30分

土地問題や金銭問題などのトラブルを法律で解決するために弁護士が相談に応じます。相談時間は1件につき概ね30分です。複数人で相談を受ける場合、予約時にお伝えください。



### ■暮らしの安心相談

開設日	会 場	相談員
2月28日(水)	神崎支庁舎	社協介護支援専門員 「介護者の会」会員 行政相談委員 人権擁護委員

※予約なしでも相談に応じますが、その際、相談までお待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

### ■法律相談

開設日	会 場	相談員
3月27日(水)	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

※法律相談は予約制です。

予約申込み先 神河町社協 ☎32-2303

\*皆様から頂く社協会費や赤い羽根共同募金を財源に実施しています。福祉に関する相談は、社協窓口で職員が常時対応しています。

兵庫県弁護士会でも、電話による無料法律相談を随時開催しています。

詳しくは、兵庫県弁護士会のホームページをご覧ください。☎078-341-7061

## 感謝のお知らせ

(11月11日～1月10日) (敬称略・受付順)

## 【善意銀行】ありがとうございます

「喜びや悲しみ、また楽しいこと、うれしいことがあった折や人生の節目などに、あなたの思いを込めて、善意銀行へ預けませんか。広く福祉事業へ有効に使わせていただきます。」

氏 名	地 区	預託いただいた方からの「ひとことメッセージ」
藤 原 辰 弘	根 宇 野	母、あや子が大変お世話になりました。
高 橋 伸 江	加 納	夫、弘明が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
林 田 義 秀	中 村	
石 山 雅 子	中 村	夫、春幸が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
足 立 伸 幸	山 田	母、克子が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
中 島 義 則	根 宇 野	母、壽恵が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
高 橋 宏 安	加 納	父が皆様に大変お世話になりました。
道の駅「銀の馬車道・神戸」 北向き地蔵		広く福祉のために使ってください。
大 仲 晃 裕	赤 田	祖母、加代子が大変お世話になり、ありがとうございました。
松 原 伸 弥	中 村	母、いち子が皆様に大変お世話になりました。
宮 崎 良 大	大 畑	お世話になりました。
JA兵庫西粟賀支店、寺前支店		ふれあい農産物フェア収益金一部として
預 託 合 計		253,786円
善意銀行の預託金は、子育て世代支援イベントの開催や子育てひろば、ボランティアの活動助成金、高齢者などへの福祉給食サービスの材料代などに使われています。		* 善意銀行への預託は、確定申告の折、所得税の寄付金控除を受けることができます。また、次年度の町民税についても控除対象となります。(いずれも下限額あり)

## お米の提供、 ありがとうございました！

ご提供頂いたお米は、町内で生活にお困りの方へお譲りしたり、生活困窮者を支援する団体(神戸の冬を支える会、ワーカーズコープなど)を通して、県内の生活困窮世帯にも届けられています。

### ＜提供いただいた方＞ (敬称略)

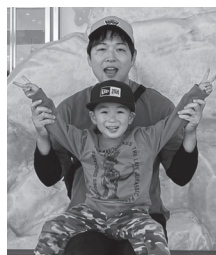
- ・ 岸本龍作 (上小田) ・ 森康弘 (中村)
- ・ 小林一郎 (大畑) ・ 匿名2名

新年早々に発生した熊鷹平島地震。被害も深刻で、厳しい寒さの中、家の倒壊や道路、ライフラインの途絶などにより、大変な避難生活を余儀なくされている方がたくさんおられます。長引く避難生活の中、体調を崩される方も多く、そして、何より大切な家族、友人を亡くされ、孤立状態が続く中、精神面でのケアを必要とする方もおられます。まだまだ地震が続く中、今、私たちにできることは何でしょうか。被災地の現況を見極めながら、自分自身でできることを一人ひとりが考え、寄り添った気持ちで行動に移していくことが大事であると感じています。阪神淡路大震災や東日本大震災の時のように...

「つれづれなるままに...」

## 編集後記

## かみかわペンリレー 73人目



町内の皆さんを一つの輪で  
つなげます。

〈前号の杉田俊行さん(寺前)からの紹介〉

ふじわら みちお  
**藤原 道雄**さん  
(寺前)



質問:ご自身の性格を分析してみると...

答え:優柔不断。

質問:人にちょっと自慢できることを教えてください

答え:男6人兄弟。

質問:あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え:人が優しい。

質問:将来の夢は何ですか?

答え:日本全国へ旅行に行く。

質問:あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?

答え:海外のサッカーを観ること。

質問:これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は?

答え:東京ドームで大谷翔平を見たこと。

質問:これから神河町内で取り組んでいったら良いと思うことは?

答え:子育てしやすい町づくり。

◎神河町のみなさまへのメッセージをどうぞ!

寺前に引っ越ししてきてから、1年が経ちました。これからもよろしくお願いします。

◎杉田さんから藤原さんにメッセージ

「ようこそ寺前へ!」